

平成 15 年度第 1 回幹事会議事録

開催日時：平成 15 年 7 月 10 日（木）11:00～14:50

開催場所：学士会分館

出席者：佐々会長・吉松副会長・落合専務理事・広嶋総務部長・松浦編集出版部長・
山崎研究調査部長・福岡国際部長・前田北海道支部長・北澤中部支部長・
阿部東北支部長代行代理・古川新潟支部長代行・岩尾九州支部長代行・
藤田表彰委員長・小林財務委員長・中村理事・古谷理事・桧垣理事
事業計画部副部長・永井事務局長

資料：1．前回幹事会議事録

2．幹事・支部事務局名簿(平成 15 年度)

3．総務部報告と提案

4．事業計画部連絡事項

5．支部に関する資料

議 事

・前回議事録の確認

・平成 15 年度幹事・支部事務局名簿の確認（異動および変更）

中部支部長：川上浩（信州大学名誉教授） 北澤秋司（山地環境防災研究所長）

福岡国際部長：地盤災害研究部門 斜面災害研究センター

・報告と審議

1．総務部

(1) 報告

平成 14 年度事業状況報告の文部科学省への提出

平成 15 年登記事項変更の法務局申請と文部科学省への提出

事務局電話加入権移譲手続実施

ホームページ上に賛助会員の広告的名簿を構築

会員証発行を下半期に遅延させ会員証台紙に広告を掲示

(2) 審議事項

・財政運営について

毎年 10%程度会員を増やすことが望ましい。増員をバックアップすべく各部会、支部の活動が必要である。

会員増員の PR としてジャーナル、研究開発、トピックスの紹介、シンポジウムの開催等がある。

研究発表会で一般向け会員募集パンフレットを配布する。総務部で対応する。

各部、各支部で会員増員計画を 10 月幹事会まで検討してもらう。

受託は適正規模で目標をもって受注すべきである。調査研究的なところで社会貢献できる。

2．事業計画部

(1)報告

42 回研究発表会(富山)の準備経過、大会スケジュール

平成 16 年度総会・シンポジウムの本部、新潟支部の合同開催

平成 16 年度第 42 回研究発表会の開催地と開催要請依頼文の提出

ネパール国における国際シンポジウムの開催について

日本地すべり学会に共催・資金協力を要請してくる可能性大

国際部と事業計画部で協力する観点で検討

日本タイ地形変化と災害予測マッピング関係の会議について

宮城氏より事情聴取を行い詳細を検討

3．編集出版部

(1)報告

学会誌について、いろいろ特集はあるが地すべりを軸においてやっていく。

学会誌の名称変更： 「地すべり」から「日本地すべり学会誌」へ変更

“地すべり”はサブネームとして残す

4．研究調査部

(1) 報告

宮城沖の地震によって発生した築館地すべりへ緊急調査団派遣
調査団を7月11～12日に日田の斜面災害に派遣する。

5．国際部

(1)報告

国際部の課題の説明

学会誌の担当部分の説明

国際会員制度新設の提案

6．北海道支部について

(1) 報告とそれに対する検討

支部会費徴収の件 前田支部長より説明

理事会で支部のあり方について方向が示されれば、それに従う用意がある。

以上

(記録：小林、文責：広嶋)